

進捗報告書（実行団体）

事業名:	若年母子家庭のデジタル人材化支援事業
資金分配団体:	一般財団法人リープ共創基金
実行団体名:	一般社団法人グラミン日本
実施時期:	2021年3月～2021年12月
事業対象地域:	東京、神奈川、埼玉、千葉、大阪
事業対象者:	若年シングルマザー

Version 1.2

日付: 2021年8月2日

I. 事業概要

事業概要
一都三県（東京、神奈川、埼玉、千葉）及び大阪に在住する、働く意欲がある一方で、デジタルスキル不足により安定した収入と子育てとの両立が可能な職業への就労機会に恵まれない、20代から44歳までの若年シングルマザーを助成事業の対象とする。 若年シングルマザーの適性に合わせたケアを行いながら、①グラミン式の起業・就労支援のノウハウ提供、②デジタルスキル習得トレーニングやOJTの場の提供、③習得スキルを活かした実践機会の提供、④シングルマザー特化の人材マッチングプラットフォームの提供、⑤雇用受入れ企業に対するフォローの提供を行う。

II. 進捗報告の概要

総括
5～7月の3カ月プログラムで能力は高いが、子供が障害、自身が難病、夫からDV、ブラック企業で心の健康を損なっているなど課題をもったシングルマザー5人雇用。

III. 活動実績

アウトプット（今回の事業実施で達成される状態）	進捗状況
事業対象者が、就労に必要なデジタルスキルを習得し、安定した収入と子育てとの両立が可能な職業への就労機会が得られている、または就労している状態	5～7月を1期として、ランサーズと組んで、webのライティング、グラミンでのOJTを経てインターンを実施した。参加者はシングルマザー5人参加。途中で1名が離脱。4名が卒業。現在就職もしくはフリーランスに向けて就職活動等を伴走して支援している。就職活動として、面接を受けるなどしている。 10月から開始予定の2期ではRPAのトレーニングを実施する。新たな5人組を集中中。

活動	進捗状況	概要
支援プログラムの実施	ほぼ計画通り	1期プログラム5名参加目標中、4名に実施。（1名途中離脱）

IV. 事業実施後（1年以降）に目標とする状態への所感（中間時点）

自由記述
1期の振り返り中。関係機関（シングルマザー協会、ランサーズ、など）と、横展開できるようにパッケージ化に取り組んでいる。参加者の記事をSNS発信して広く広報を行う予定。プログラムの見直しもしつつ。プロボノに参加した企業関係者の満足度も高く、社内での広報を通して出口開拓の効果も期待できる。

V. インプット

		2020年度	2021年度	合計	執行金額	執行率
事業費	直接事業費	¥420,000	¥5,280,000	¥5,700,000	¥2,388,750	42%
	管理的経費	¥30,000	¥270,000	¥300,000	¥158,500	53%
合計		¥450,000	¥5,550,000	¥6,000,000	¥2,547,250	42%
補足説明		1名の途中離脱があったが、参加者に支援期間を延長することによる効果が認められるものがいたので執行金額の変動はない見込。				

VI. 事業上の課題

事業実施上顕在化したリスク/阻害要因とその対応

コロナ禍により、就労支援対象者自身や子供の心身のアップダウンがはげしい。それにより1名離脱した。伴走支援を手厚くしているところ。短期間のプログラムで変化が見込める人を見極めることが難しかった。10月から開始の2期プログラムに向けて参加基準やプログラム内容の見直しを行っている。

VII. その他

自由記述

VIII. 広報実績

広報内容	有無	内容
メディア掲載（TV・ラジオ・新聞・雑誌・WEB等）	有	DIGITAL SHIFT TIMES（21.04.05）にて掲載 オンラインリンク： https://digital-shift.jp/flash_news/FN210405_6
広報制作物等	無	
報告書等	無	

IX. ガバナンス・コンプライアンス実績

ガバナンス・コンプライアンス体制	状況	内容
1. 社員総会、理事会、評議会は定款の定める通りに開催されていますか。	はい	
2. 内部通報制度は整備されていますか。	はい	